

仲間とつながる保育を考える



2016 TOKYO
Illustrated by Takashi Imai

A 「話し合い」 分科会

運営委員：田中浩司さん（首都大学東京）

《話し合いは「決まれば終わり」じゃない》

4歳児、小グループ（3、4人）での名前決めの相談の実践です。グループの話し合いで、今までは子どもの話し合いが「決まれば終わり」と思っていました。保育者も一緒に入っていく中で、子どもたちにとって話し合いとはどういうものなのかを考えました。子どもたちが話し合いをする意味や保育者としてどういうことを大切にしていきたいかを、皆さんと一緒に考えたいと思います。

提案 平塚幼稚園 三瓶莉奈さん

保育のこと、子どものこと、
話してみませんか？

B 「インクルーシブ」 分科会

運営委員：五十嵐元子さん（帝京短期大学）

《集団の中で、 こだわりの強い子と向き合う》

異年齢クラスの中で、とてもこだわりの強い年少組の男の子。彼ともっとしっかり向き合いたいが、全体も見なくてはいけない…悩みながら、彼と現在のクラス内で関わってきました。集団生活を送る中で、集団をどう捉えるか、一人ひとりの子どもの“個”を尊重し安心して過ごせる保育環境を作るにはどうすればいいのかなど、今回の実践事例を通して皆さんと一緒に話し合い、考えていきたいと思います。

提案 世田谷区/保育園 木村拓也さん

C 「乳児」 分科会

運営委員：鈴木牧夫さん（東京保問研）

《乳児を集団で保育することとは（2歳児）》

1歳から持ちあがったこのクラス、友だちや保育者と共にいる楽しさ、充実感を味わいながら生活しています。友だちとの関わりが増えたことでの、様々な自己主張のぶつかり合いも増えてきた今日この頃…。担任間で話し合う中、集団生活、子ども一人ひとりに目を向けるという事に葛藤しながら保育をしています。保育者がどう関わっていったらいいのか、皆さんと一緒に考えていきたいと思います。

提案 新田保育園 野口茉優さん・山下萌香さん

タイムスケジュール

- 9:30～受付
- 10:00～分科会（実践提案・質疑応答など）
- 12:00～昼食
- 13:15～分科会（提案の討議）
- 15:30～幼稚園見学

※1日を通して、同じ分科会への参加となります。

日時：2019年 2月10日（日）

時間：10時～15時30分（受付9時30分～）

会場：お茶の水女子大学

〒112-8610 東京都文京区大塚2-1-1

- 東京メトロ丸ノ内線「茗荷谷」駅より徒歩7分
- 東京メトロ有楽町線「護国寺」駅より徒歩8分
- 都営バス「大塚2丁目」停留所下車徒歩1分

15時30分～16時30分

お茶の水女子大学
附属幼稚園

見学もできます

参加費 一般：2000円 保問研会員：1500円 学生：1000円

申し込み方法は、裏面の申し込みフォームをお読みください。（申し込みは2019年1月31日まで）